

猫柳文甕

Pot as pussy willow design

辻嶋寿憲

Toshinori Tsujishima

造形芸術学科



早春の猫柳の可憐さを意匠とし、器形も繭を思わせる甕形に仕上げた。淡くむらのある、ねず茶の地色に早春の肌寒さと暖かさの交互する気配を表わした。

40×35×35mm 陶器 2020年制作 研究制作